

私は「遺伝性血管性浮腫」という病気をかかえています。

「遺伝性血管性浮腫」とは、生まれつきの遺伝的な原因で、全身のさまざまな部位（顔、手足、お腹、のどなど）が急に腫れたり、むくんだりする病気です。

お腹が腫れたときには、激しい腹痛が起こることがあります。また、のどが腫れたときには、息苦しくなることがあります。

知っておいていただきたいこと

- 通院や治療のために突然のお休みをいただくことがあります。
- 発作がないときには普段通りの生活を送れます。
- 病気の症状のため以下のようなことがあります。
 - ・手足が腫れてペンが取りづらかったり体育の授業をお休みする
 - ・激しい痛みのため保健室へいく/早退する
 - ・のどの発作の場合、生命に危険を及ぼすため救急搬送が必要になる
- その他

より詳細な情報を知りたい場合は、
「遺伝性血管性浮腫(HAE)の情報サイト 腫れ・腹痛ナビ」をご参照ください。

